

キタグチ 5月号

Vol.97

号



熊本地震から1年

大きく揺れた大地に成す術なく、ただただ、揺れが収まるのを待つしかなかったあの夜・・・。あの日から一年が経過しました。余震の大きさと回数は減ったように思いますが、改めて、犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被害に遭われた皆様方一日でも早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。

この一年間、当社も微力ながら復旧・復興の力になればという想いで、社員一同業務に取り組んで参りました。その間の皆様のご支援ご指導、心より感謝申し上げます。至らぬ処もあったかと思いますが、これからは私たちが前向きに、全力で、業務に取り組んで参ります。

熊本県のシンボルから熊本復興のシンボルとなった熊本城。少しずつですが、元の姿を取り戻すべく工事が進められている様子を見るにつけ、熊本は確実に、そして強く、前に進んでいる事を実感致します。ここから、さらに、ここからです！ **がんばろう熊本！負けんばい熊本！**



緑川工場通信

No.44

『ありがとうの手紙』



当社では毎年、緑川工場近隣の小中学校の児童生徒たちに図書書の寄贈をさせて頂いております。そしてこれも毎年、寄贈先の一つ、緑川小学校の児童たちから、お礼の手紙が届きます。一文字一文字、丁寧に一生懸命書いてくれる、心温まる手紙。今年も頂いた手紙の中から、一部紹介させていただきます。

心豊かに・・・たくさんの児童がこの言葉を使って、手紙を書いてくれました。また、どの手紙からも、送らせて頂いた本を本当に大切に読んでくれている事も伝わって来ました。たくさんの感謝の言葉も添えられていたのですが、こちらこそ、ありがとう・・・。

今年もこのような心温まる機会を与えて頂いた事、日ごろお世話になっている皆様のお陰と、社員一同、心より感謝申し上げます。

～本社便り～

便り：其ノ21

祝入社式

去る4月1日、新卒者を2名迎え、入社式を執り行いました。



写真左より 専務取締役、小高夏海(新・緑川工場所属)、北口誠代表取締役、下田聖貴(新・本社所属)、常務取締役

社長の熱い激励に応える新入社員の力強い宣誓に、20年前を思い起こした筆者でした・・・。

フレッシュな二人を迎え、社内はさらに代謝も上がり活性化！！全社員お客様により良質な部品と、安心・安全をお届けできるよう、今後も精一杯努力致します。

驚きの美肌効果！熊本が誇るトトロの名泉

熊本の奥座敷、開湯130年超と言われる植木温泉へ。植木には小野小町が産湯に使ったとされる伝説の泉や、西南の役で傷ついた兵士を癒した湯があり、そこに湧く温泉には自ずと期待が高まります。

今回は老舗旅館 松乃湯にお邪魔しました。松乃湯到着は午前11時過ぎ。丁度宿泊客が別けた頃合いで、贅沢に湯を独り占めすることができました。旅館の浴室には心地よい硫黄香が漂っており、そこに配された浴槽になみなみと注がれる湯はやや笹濁り気味。手で掬ってみると噂に違わぬトトロの優しい湯。湯口の湯を口に含むと、やんわりとたまご風味が広がります。硫黄の香りにたまご風味の湯、これだけでもう気分は最高潮♪なのですが、ここから植木の湯の真骨頂でした！全身を湯に沈めると

肌が瞬間にトゥルトゥルに！ツルツルでもなく、ヌルヌルでもスベスベでもない、トゥルトゥルなのです！これにはもう驚くしかありませんでした。恐るべし美人の湯の効果・・・。期待を裏切らない名湯に感嘆の声を上げつつ、例によって、長い湯浴みを楽しませて貰いました。あまりの長湯に宿の方も心配されていたのではと、少々反省・・・。

まあ、それはさておき、植木温泉の各旅館はそれぞれ異なる泉質の源泉を有しているそう。共通してph8.0のアルカリ性のトトロの湯は美肌効果が高く、県内外問わず有名です。温泉街としては華やかではありませんが(旅館組合もあえてそうしているらしい・・・)、伝説と歴史を語り継ぐ地の湯はやはり、『本物』です！！

人事情報

入社 四月一日

緑川工場 小高夏海

本社倉庫 下田聖貴

異動 フロント 徳永高大 (本社倉庫より)

本社営業課 的場紀美也 (フロントより)

車輻引取 下川拓真 (営業担当より)

退職 (四月末日) 坂本満雄 (これまでのご指導ご鞭撻、並びにご職員に、心より感謝申し上げます)

お知らせ 黑板报

※詳細は次号以降スタッフ紹介にて！！

My Favorite Book

北海道出身の5人組の演劇集団TEAM NACS。そのリーダー・森崎博之さんが綴る食と農業への熱い思いが満載のエッセイ集。内容は北海道中心なのですが、自然の恵みに感謝する心や食を食べることの大切さは全世界の共通事項、森崎さんの食への真剣な姿勢に感銘を受けるころも多くありました。お陰様で最近ますます食べることに楽しくなり、取り返しのつかない事態に・・・(T.T)

さらには野菜の美味しい食べ方や美味しいご飯の炊き方なども書かれており、心ばかりか、お腹までも満たされる、正にボリューム満点の書でした。

『森崎博之 著 生きることは食べること ～森崎博之の熱血あぐり魂』

文・写真/黒鶴真哉

新体制になりました！！引き続き宜しくお願い致しますm(_ _)m

5月度営業カレンダー												6月度営業カレンダー											
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土										
7	8	9	10	11	12	13	4	5	6	7	8	9	10										
14	15	16	17	18	19	20	11	12	13	14	15	16	17										
21	22	23	24	25	26	27	18	19	20	21	22	23	24										
28	29	30	31				25	26	27	28	29	30											

Happy Mom's Day

14.May.2017

With Thanks

編集後記

歩きスマホをする大人たち。先日も停車中の私の車に突っ込んできたスーツ姿のオジサン。接触寸前で回避するも、依然、スマホに夢中。オジサンは気が付いてはいないでしょう。登校中の小中学生たちにジッと見られていたことを。恥ずかしがなあ。(黒鶴)